

活動の考え方

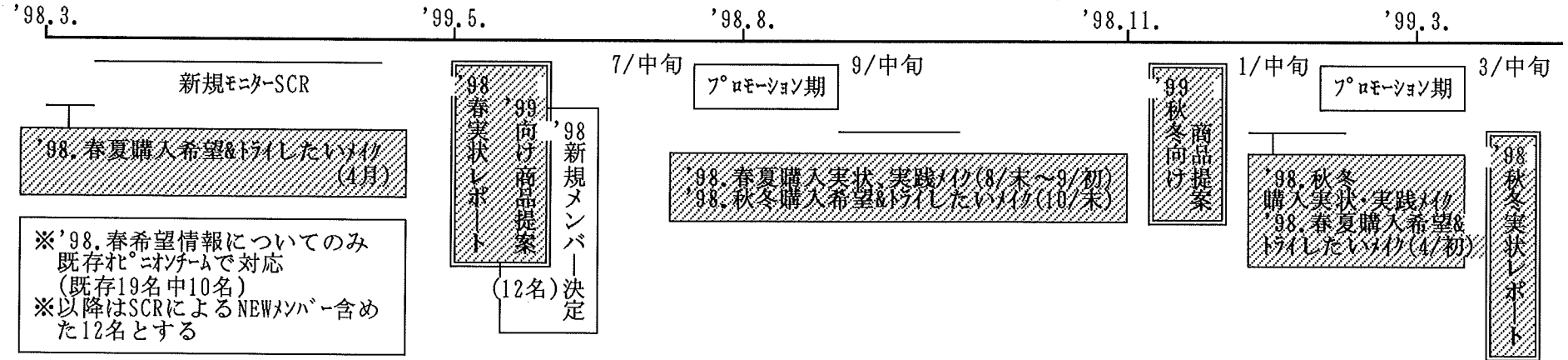
●'97年より実施のヤングセルフコスメ開発のための実状、ニーズ定点観測プロジェクト継続実施に当たり、'98年度活動のスタイルを整理する

1. 毎年冬春(1月中旬～3月中旬)夏秋(7月中旬～9月中旬)実施の 프로모ション期における購入の実状、及び同期の1年後の商品開発にむけた(ex. '98年の実状→'99年の開発)情報収集を実施する
2. 活発商品をめぐる消費者(都市型ヤング)の実状、トレンドを考慮し、'98年度活動においては、高校生を中心に中学生、大学生も含めた情報収集を実施する
3. 情報収集のポイントをセグメントしメイクカー、メイク手法の2点を重視し、ポイントに絞った情報収集に注力した

“今季購入したいカラーアイテム”  
↓  
“今季購入したカラーアイテム”  
↓  
“今季トライしたいメイク手法”  
↓  
“今季取り入れたメイク手法”  
の収集に留意する

活動の構成

<年間の活動スケジュール('98.3.～'99.3.)>



<年間活動の内容>

